

Yoti can help. Now.

医療機関と協力し、
デジタルID(デジタル身分証明)及び
デジタルIDカードソリューションを短期
間で利用できます。

Yotiは、緊急時にCovid-19に対処する
スタッフの負担を減らし、同時にプラ
イバシーとセキュリティを守ります。



COVID-19

世界で利用可能な身分証明プラットフォームであり、既に市民に対するエコシステムとして検証済みです。

「ベンダーロックイン」のないプライバシー保護アプローチにより身分証明を気にせずに 医療業務に集中できます。

発行機関が管理する信頼できる資格情報を使用し、**無料のYotiアプリ**からリモートでデジタルID(身分証明)カードを発行します。以下の例は一部であり、これら以外にも様々な利用が可能です。

- **スタッフデジタルIDカード** - 対面している人物が本人であることを証明できるため既存のスタッフに最適です。
- **ボランティアデジタルIDカード** - 外部のボランティアが自分自身の安全を確認するのに最適です。
- **確認済みのスタッフの詳細** - 検証済みの属性/資格情報をYotiデジタル「ウォレット」に発行するのに役立ちます。
- **安全な多要素認証** - 独自の生体認証テンプレートにより、オンラインアカウントに安全にアクセスできます。

Yotiの実績

グローバルでの拡張性があり、既に実績のあるテクノロジー:

- ✓ パスポート、運転免許証、国民カードなど、200ヶ国以上で、何千もの身分証明書類を受入れています。
- ✓ 高度なAIと人間による監視により、認証に最高レベルの保証を提供します。
- ✓ 政府や空港など高度なセキュリティを求める環境下で採用されています。

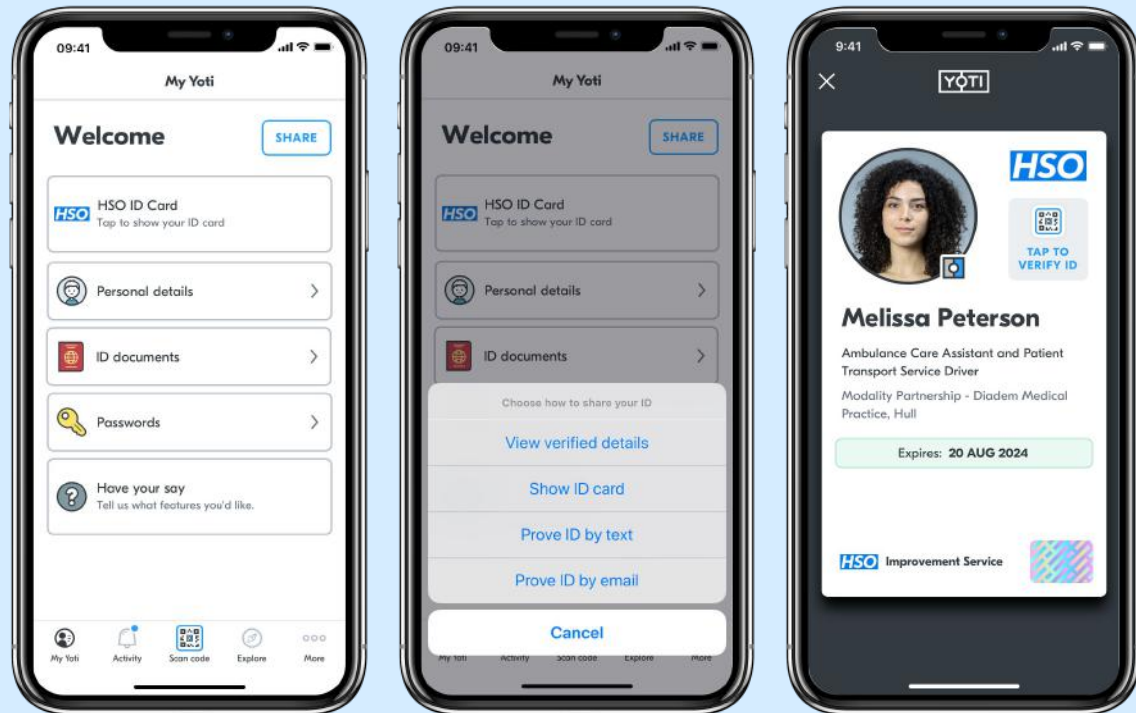
安全なデジタルID(身元証明)カードを既存のスタッフに提供

スタッフはデジタルIDカードを表示

デジタルIDカードの所有者はスマホ画面上にデジタルIDカードを表示できます。

(又はテキストや電子メールでIDを証明)

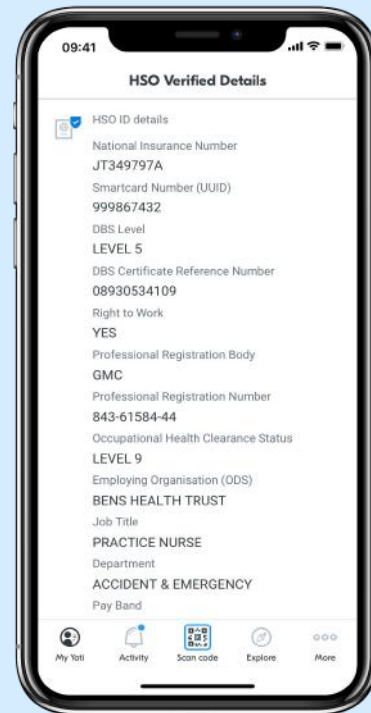
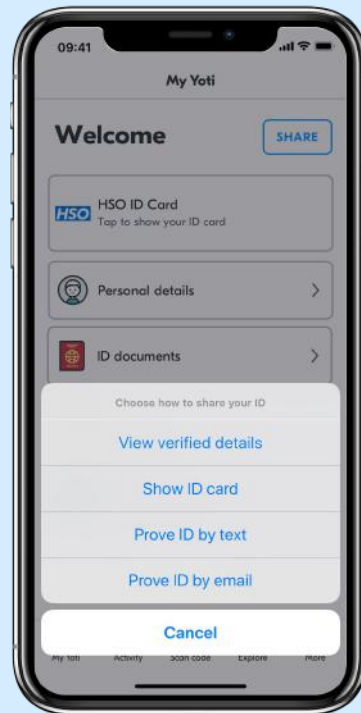
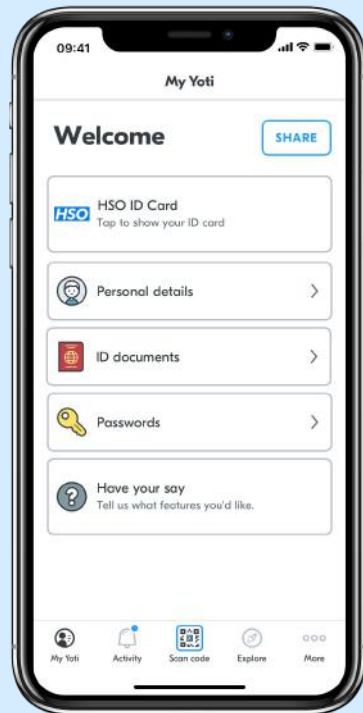
- 氏名、役職、住所、有効期限、組織のロゴ、社員番号、確認済みの電子メールアドレス、なりすまし防止の表示ができます。
- 5桁のPIN又は生体認証(本人の電話指紋)による安全なログイン
- 表示されるたびに再認証と取り消しが可能



認証済みスタッフの詳細情報を発行し他ユーザーと安全に共有

認証済みスタッフの詳細情報を表示

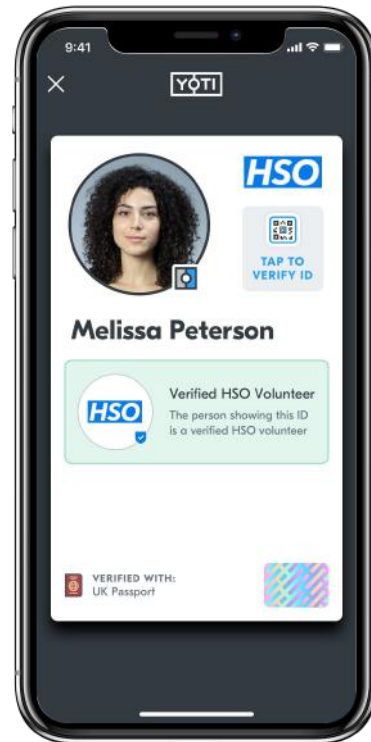
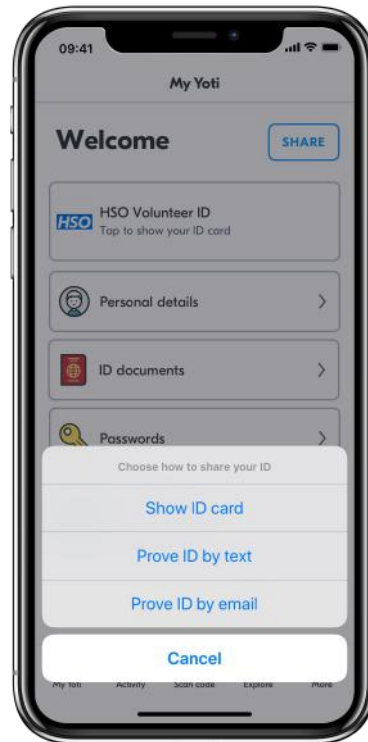
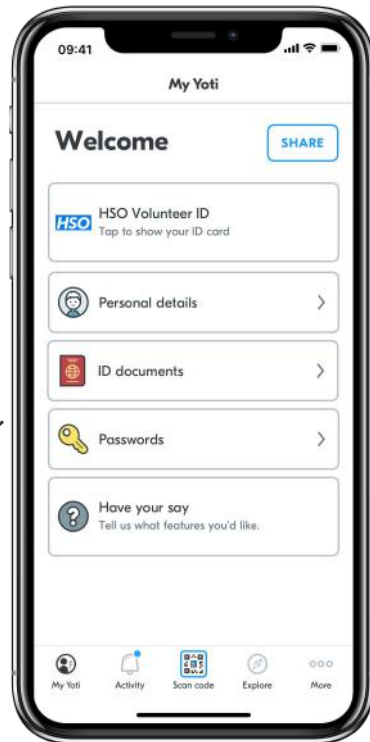
- 組織(発行機関)は信頼された属性を自動的に発行、更新及び取り消し可能
- スタッフは詳細情報を表示できますが、編集や削除はできません。
- その後、スタッフはこれらの認証済みの詳細情報を他の病院、主要な労働者、又は他の人と安全に共有できます。



認証済みデジタルID(身分証明)カードでボランティアを迅速に動員

ボランティアデジタルIDカードを表示

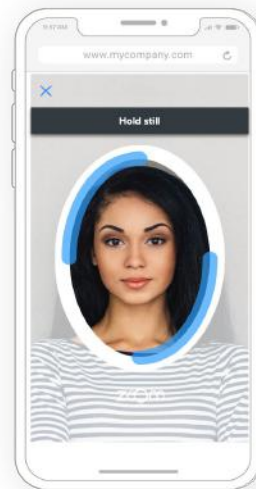
- ボランティアは画面上にデジタルIDカードを提示できます。(又はテキストや電子メールでIDを証明します。)
- セキュリティとなりすまし
- デジタル「ホログラム」は毎日ランダムに変化します。同じIDを持つすべてのユーザーは、その日の有効なホログラムを確認できます。
- YotiユーザーはIDカードのQRコードをスキャンし、表示された画面が偽のデジタルIDカードではないことを確認できます。



GPG45準拠のパスポートバイオチップにより高速に認証

安全、高速、検証済み

- ボランティアの認証を最速に最も安全に行う方法は、身分証明の情報元として eパスポートを使用することです。
- 当社のテクノロジーはパスポートのセキュアチップを読み取り、ICAO 9303規格で定義されている最高レベルまで暗号検証できます。これは空港の入国審査ゲートやEU決済スキームと同じです。
- iOSおよびAndroidに展開可能になりました。



1 ドキュメントをキャプチャ

2 パスポートのNFCチップ読み取り

3 生体検知と顔の照合



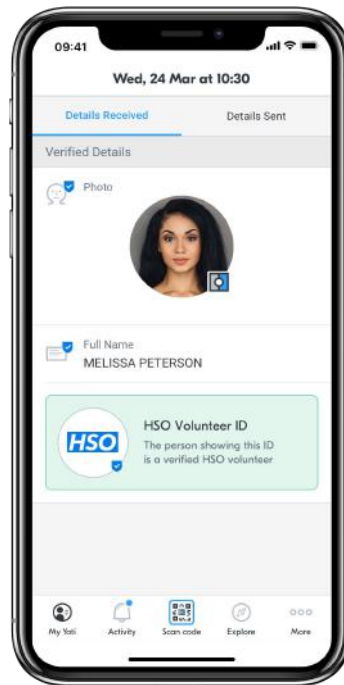
身分証明情報の共有レシートを明確な監査ログとして確保

全ての人に完全なデジタル監査ログ

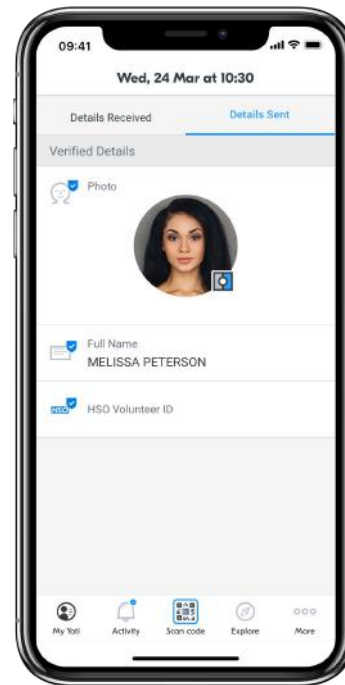
- Yotilは身分証明情報関連のトランザクションの送信者と受信者にデジタル監査ログを提供します。
- この例では、ボランティアの身分証明情報は確認済みの詳細情報を共有しています。
 - a. 対面
 - b. リモート
 - c. 各当事者は変更不可能なレシートを受領



対面のQRコード
スキャン後に受信



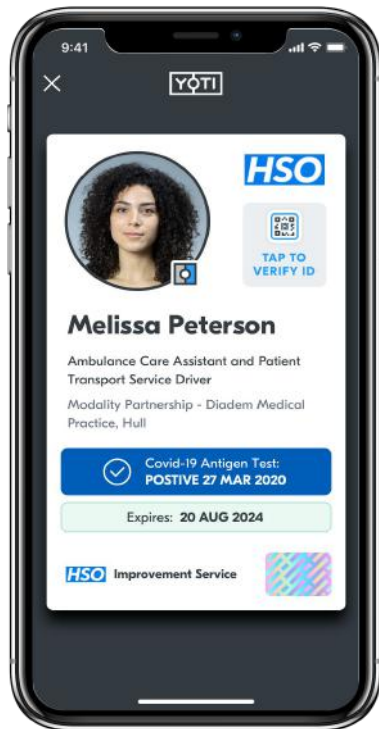
訪問前にリモート共有
メールやテキストで受信



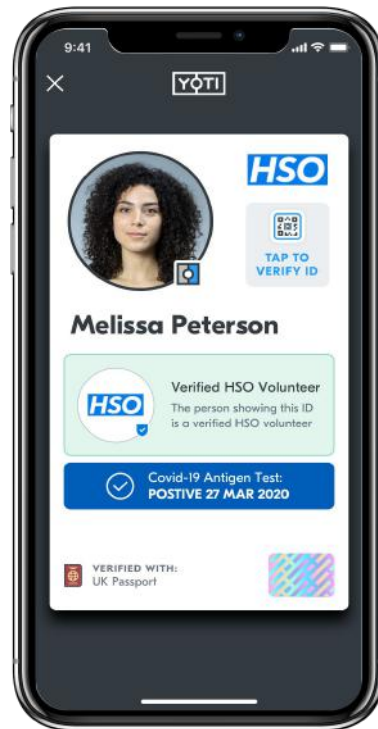
送信者受取

主要な医療従事者、医療スタッフ、ボランティア、または公衆が COVID19テストの診断結果を実証可能とします。

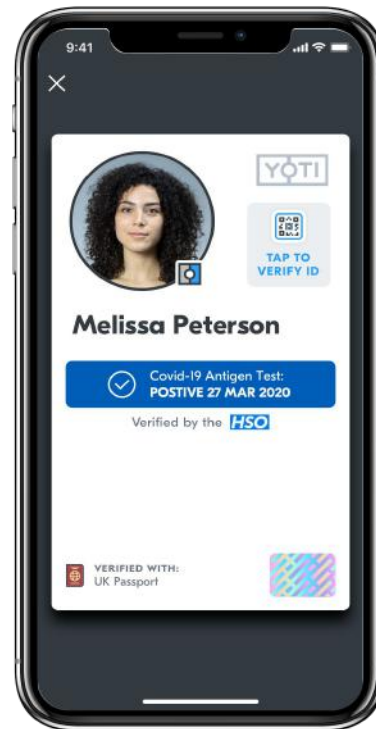
- Covid-19(抗原または抗体)をテストするすべての人は、Yotilに信頼できる属性としてテスト結果ステータスを表示できます。テスト日と有効期限は(発行機関として)ユーザーが管理します。
- 個人個人は、スタッフ、請負業者、ボランティア、またはGPG45準拠の検証済みIDを持つ公衆のメンバーである場合があります。



スタッフデジタルIDカード



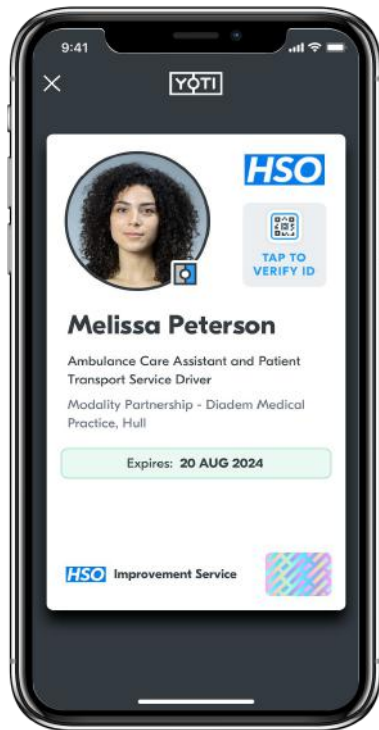
ボランティアデジタルIDカード



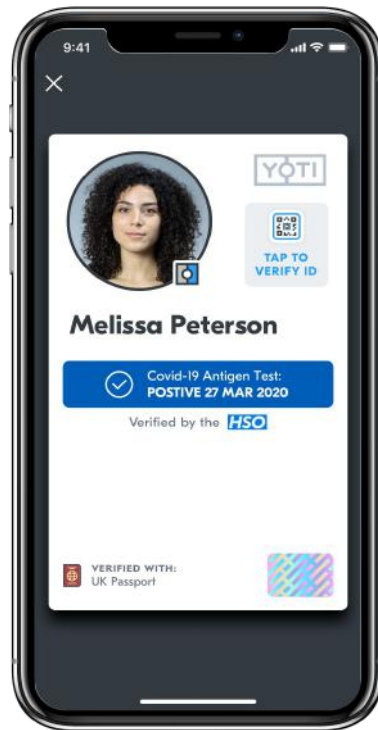
パスポートで検証済みのYotiユーザー「Covid-19カード」

実績ある安全なデジタルID技術のデジタルホログラムを利用

- Yotiは個人をデジタルIDと抗原テスト結果に安全にリンクし、デジタルIDカードの一部として表示します。
- デジタルホログラムは電話とともに動いて、パターンはランダムに更新されます。
- デジタルIDのセキュリティを強固にするため、なりすまし対策を試みてテストを重ねました。



Covid-19を含む
スタッフデジタルIDカード



パスポート検証済みのYotiユーザー
「Covid-19カード」

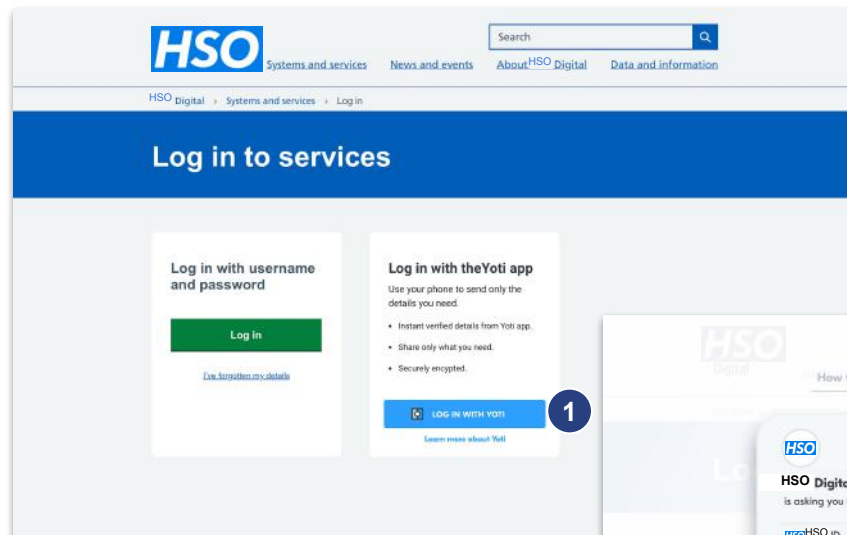


なりすまし防止QRコードは
デジタルIDの有効性に問題を感じ
ます。

安全な多要素認証を採用したWebサイトとアプリ

Yotiはオンラインアカウントにアクセスするため、固有の生体認証テンプレートにリンクされた安全な多要素認証ソリューションを提供します。

従来のユーザー名とパスワードのシステムでは無く、ボタンを押すだけでユーザーがオンラインサービスに安全にアクセスできるようにします。



機密データを保存するための新しいアプローチ

当社システムはPKIテクノロジーを使用して設計されており、自分のデータにアクセスできるのはユーザー本人のみです。

個別に暗号化された詳細情報

ユーザーがデジタルIDに登録した個人の詳細情報はすべて分割し、個別に暗号化されて、Yotiのデータベースに安全に保存されます。



ユーザーのみがアクセス可能

暗号化された個人の詳細情報のロックを解除するキーを持っているのはユーザーだけです。

このキーも暗号化され、Yotiのデータベースではなく、携帯電話に安全に保存されます。

国際的に認められた基準と認定

ISO 27001



セキュリティ管理基準の
認定

SOC 2 Type 2



技術および組織のセキュリティ
プロセスの認定

Safe Face Pledge



テクノロジーを倫理的に
利用する優良パートナー

B Corp Certified



社会的、環境的パフォーマンス
の最高基準

BBFC Age Verified



英国の規制当局(BBFC)承認
の現在唯一の年齢確認プロ
バイダー

Responsible 100

Responsible 100

人と地球への影響に関する優
れたスコアカード

GPG 45



Government
Digital Service

低および中-2020年第2四半
期まで自己主張

CIFAS



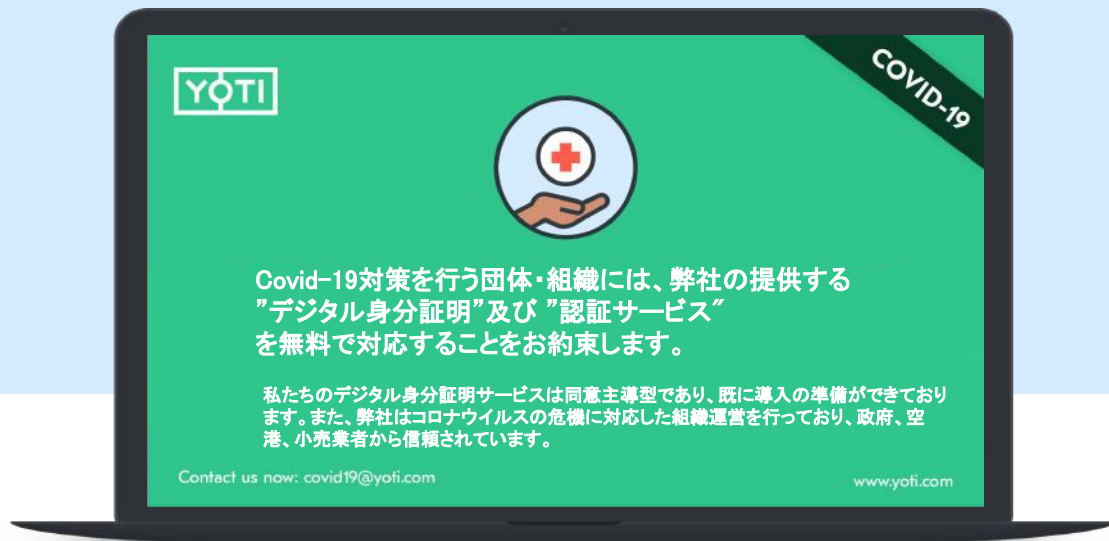
情報セキュリティ管理基準の認定

MWR Infosecurity



高度な攻撃シナリオに対す
るレビュー

YotiのCovid-19への誓約に関する詳細については、 今すぐお問い合わせください。



Chief Business Officer

John Abbott

john.abbott@yoti.com

covid19@yoti.com